

企画県土警察常任委員会資料

(平成24年9月19日)

- 1 国土交通省等の平成25年度予算概算要求の概要について 【県土総務課】……1ページ
- 2 平成24年度湖山池会議(第3回)の概要について 【河川課】……3ページ
- 3 久本砕石(株)の役員個人に対する債権の納付督促状況等について
【河川課・治山砂防課】……9ページ
- 4 みなとさかい交流館外壁改修工事について 【空港港湾課】……10ページ
- 5 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について
【道路企画課・道路建設課・河川課・治山砂防課・空港港湾課】……11ページ

県土整備部

国土交通省等の平成25年度予算概算要求の概要について

平成24年9月19日

県土総務課

9月7日に公表された内閣府、国土交通省及び農林水産省の平成25年度予算概算要求の県土整備部関係の概要は次のとおりです。

1 内閣府、国土交通省及び農林水産省の概算要求額（公共事業関係：国費ベース）

単位：億円

区 分	H25年度概算要求額		H24年度 当初予算額 (B)	伸び率 (A/B)
	(A)	うち「特別重点要求」 及び「重点要求」		
内閣府	7,093	1,013	6,755	1.05
地域自主戦略交付金	7,093	1,013	6,755	1.05
国土交通省	41,343	5,729	39,346	1.05
道路整備	13,280	1,942	12,579	1.06
治山治水	6,281	875	5,982	1.05
港湾空港鉄道等	3,564	509	3,369	1.06
社会資本総合整備	15,056	2,159	14,395	1.05
その他（災害復旧等）	3,162	244	3,021	1.05
農林水産省	5,662	1,248	4,896	1.16
農山漁村地域整備交付金	87	0	96	0.91
治山	611	97	575	1.06
水産基盤	762	142	690	1.10
その他（農業農村整備等）	4,202	1,009	3,535	1.19

（注）東日本大震災復興特別会計に計上される全国防災関係経費を除く

2 本県に関係する主な内容

（1）山陰道などの高速道路ネットワークの整備

全国ミッシングリンクの整備については、対前年1.09倍となる3,995億円が要求されている。

「中山・名和道路」、「名和・淀江道路」、「鳥取西道路（鳥取IC～鳥取空港IC（仮称））」、「駈馳山バイパス」については、これまで示されていたとおり「平成25年度完成予定」と明記されている。

[今後の対応]

全国ミッシングリンクの整備に係る要求額 3,995 億円のうち「重点要求」による要求額が 1,475 億円（約 37%）を占めていることから、「山陰道」及び「駈馳山バイパス」に確実な完成と事業推進に必要な予算が確保されるよう、予算の重点配分を引き続き国に働きかけていく。

(2) 岩美道路などの地域高規格道路の整備

地域高規格道路（補助事業）については、対前年 1.10 倍となる 494 億円が要求されている。

[今後の対応]

岩美道路等の整備を推進するため、予算の重点配分を引き続き国に働きかけていく。

(3) 境港 外港中野地区 国際物流ターミナル整備事業

境港外港中野地区国際物流ターミナル整備事業（総事業費 85 億円）について、昨年度に引き続き要求事業に盛り込まれた。

[今後の対応]

外港中野地区国際物流ターミナル整備事業の早期完成とともに、竹内南地区複合一貫輸送に対応した貨客船ターミナル整備事業（直轄事業）が新規採択され、十分な予算が確保されるよう国に働きかけていく。

(4) 斐伊川一般河川改修事業（中海 境港地区）

直轄の主要河川事業として、斐伊川一般河川改修（中海 境港地区）が、引き続き盛り込まれた。

[今後の対応]

中海湖岸堤の整備促進に向け、十分な予算が確保されるよう引き続き国に働きかけていく。

平成 24 年度湖山池会議（第 3 回）の概要について

平成 24 年 9 月 19 日
水・大気環境課／河川課

- 高塩分化後の水環境の現状について、関係機関内で改めて情報共有を図った。
- 貧酸素化拡大を抑制するため、湖水流動を確保するよう現行の水門管理を継続することが了承された。
- 現在策定作業中の第 3 期水質管理計画における浄化施策量に対する水質シミュレーション結果について協議し、目標水質についての確認を行った。

1 開催日時等

日 時：平成 24 年 8 月 20 日（月）午前 11 時～午後 0 時 10 分
場 所：県庁第 2 庁舎 4 階 第 3 4 会議室
出席者：（鳥取県）統轄監 ほか関係部長 （鳥取市）関係部長

2 議事概要

（1）湖山池の水環境の現状について

次の事項が会議に報告され、高塩分化後の水環境の現状について情報共有を図った。

○水質について

- ・ 8/18 時点で塩分が約 5,600mg/L に到達。COD 等の水質は横ばいの状況。
- ・ 底層の貧酸素化の範囲は、昨年度と比べて縮小傾向。

○各種生物群の現状について

- ・ 問題となっていたヒシ・アオコ（カビ臭原因種も含む）は、ほぼ皆無の状況。
- ・ 8 月上旬に赤潮が発生したが、有害赤潮ではなく魚介類への被害は未確認。
- ・ 福井川河口部にハス帯は現存し、ヨシ帯には顕著な影響は無い模様であるが、一部のヒメガマの枯死を散見。
- ・ 春に移植したシジミは、これまでになく順調に生育し、産卵したものも多数確認。
- ・ お盆前後からヘラブナ（大型のみ）のへい死が確認されたが、原因は不明。
（ヘラブナの湖内での挙動や内臓観察から高塩分化は無関係）
- ・ 保全措置を行っていた特定希少野生動植物であるカラスガイのへい死を確認。

（2）今後の塩分管理について

貧酸素化拡大を抑制することを第一と考え、湖水流動を確保するため、現在の水門管理を継続することが了承された。

（3）湖山池環境モニタリング委員会の設置について

高塩分化移行後の環境変化について、モニタリング手法やモニタリング結果等に対して助言・評価をいただく委員会の設置を確認した。（9 月中に開催する予定）

（4）湖山池水質管理計画の施策内容等について

各種浄化施策の実現性を考慮し、目標を COD で 5.5mg/L とする。ただし、面源対策など水質シミュレーションに反映されない施策を行うことで最終的には当初目標の COD で 5mg/L を目指す方針となる。

3 その他関連情報

今回確認した水質管理計画の内容を骨子案として整理し、これに対するパブリックコメントを県・市と共同で実施して県民から意見を募集し、最終案に反映させることとしている。（パブリックコメント募集は 9 月 10 日～9 月 30 日まで）

「第3期湖山池水質管理計画の骨子（素案）について」のパブリックコメント

～ 皆様のご意見をお寄せください ～

鳥取県と鳥取市は、アオコやヒシの大量発生や漁業不振等が課題となっている湖山池について、湖山池の環境改善に向けて、一層の取組みを共同で検討するプロジェクトチームの「湖山池会議」を設置し、各種検討を重ねた結果、将来のより良い湖山池をめざすための方針となる「湖山池将来ビジョン」を平成24年1月に策定し、これに基づき取組みを進めていくことを確認しました。この将来ビジョンには、長年の懸案であった淡水・汽水化問題に対し、「高塩分化による汽水域再生の取組み」の実施も盛り込まれています。

今回、策定する第3期湖山池水質管理計画は、この「湖山池将来ビジョン」が示す基本理念等に基づいたものであり、行政のみならず、事業者、住民等の理解と協力を得て、なお一層の浄化への取組みを総合的かつ計画的に推進していくために県・市の共同で策定するものです。これについて広く皆様からのご意見を募集いたします。

「第3期湖山池水質管理計画の骨子（素案）」の概要

※詳細は、関連資料の「第3期湖山池水質管理計画の骨子（素案）」をご覧ください。

策定の目的

10年後の水環境を評価する各種指標の目標値を定め、その目標達成のための各種施策を行政のみならず、事業者、住民等の理解と協力を得て、なお一層の浄化への取組みを総合的かつ計画的に推進していくこととしています。

基本方針

【基本方針】：「恵み豊かで、親しみもてる湖山池を目指して」

【目指す姿】：「良好な水質」、「豊かな生態系」、「暮らしに息づく池（利活用の推進）」

計画の期間

平成24年度から平成33年度の10年間（平成28年度を中間評価年度とする）

水環境を評価する各種指標の目標値

■COD：5.5mg/L、全窒素：0.60mg/L、全リン：0.066mg/L、透明度：1m以上、底層溶存酸素：3mg/L以上

目標達成のための各種施策

- 流入負荷削減に資する事業：生活系負荷削減対策、事業場系負荷削減対策、面源系負荷削減対策
（例：下水道・集落排水の整備・接続の促進、合併浄化槽の設置促進のための補助など）
- 湖内・湖岸の環境改善に資する事業：ヘドロ対策、湖岸の整備、漁場資源の維持・拡大
（例：ヘドロの湖外への持ち出し、なぎさ護岸の整備、シジミ漁業創出事業）
- 住民による活動の推進や支援
（例：ボランティアによる清掃活動の実施と支援、環境学習の推進）
- その他水質改善等のための必要な事業：環境モニタリングの実施、関係者間のネットワークの構築と地域住民との意見交換会
（例：水質・水草帯・魚介類・底質等の湖沼環境を構成する各種要素の環境モニタリングの実施、意見交換会やシンポジウムの開催）

応募方法

- 郵送、電子メール、ファクシミリ、意見箱への投函（県庁県民課、各総合事務所県民局、県立図書館に設置）のいずれでも応募できます。
- ご提出される応募様式は任意ですが、このチラシの裏面をご利用ください。

応募期限

平成24年9月30日（日）まで

関連資料の閲覧方法

- 次の鳥取県ホームページからご覧になれるほか、県庁県民課、各総合事務所県民局、県立図書館でも閲覧できます。
- ホームページ：
<http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=204702>

応募・お問い合わせ先

鳥取県生活環境部 水・大気環境課
郵送先 〒680-8570（郵便番号と上記課名のみで届きます）
メール mizutaikikankyou@pref.tottori.jp
電話 0857-26-7197
ファクシミリ 0857-26-8133

第3期 湖山池水質管理計画の骨子（素案）について ～ パブリックコメント用資料 ～

1:計画の趣旨・目的・方針・計画期間・目標値

計画策定の趣旨・目的

県では、湖山池の水質浄化対策を総合的・計画的に推進するため「湖山池水質管理計画」（第1期：平成3～12年度、第2期：平成13～22年度）に基づき、流入汚濁負荷削減事業の下水道整備や湖内の環境改善事業の湖内浚渫などの各種浄化事業を推進してきました。しかしながら、依然として水質環境基準は達成されていない状況であり、ここ数年間は、ヒシやアオコの大量繁茂で頭を悩ませる状況が続いていました。

このような状況を鑑みて、鳥取県と鳥取市は、湖山池の環境改善に向けて、一層の取り組みを共同で検討するプロジェクトチームの「湖山池会議」を設置し、各種検討を重ねた結果、将来のより良い湖山池を目指すための方針となる「湖山池将来ビジョン」を平成24年1月に策定し、これに基づき取り組みを進めていくことを確認しました。この将来ビジョンには、長年の懸案であった淡水・汽水化問題に対し、「高塩分化による汽水域再生への取り組み」の実施も盛り込まれています。

今回策定する第3期の水質管理計画は、この「湖山池将来ビジョン」が示す基本理念等に基づいたものであり、行政のみならず、事業者、住民等の理解と協力を得て、なお一層の浄化への取り組みを総合的かつ計画的に推進していくために県・市の共同で策定しようとするものです。

基本方針

「将来ビジョン」に掲げる次の「基本方針」、「3つの目指す姿」を20～30年後の湖山池の目指す姿と既に位置づけているため、これを踏まえた管理計画とすることとします。

【基本方針】：「恵み豊かで、親しみのもてる湖山池を目指して」

【目指す姿】：「良好な水質」、「豊かな生態系」、「暮らしに息づく池（利活用の推進）」

計画期間

平成24年度～平成33年度の10年間（平成28年度を中間評価年度とする）

湖山池の水環境を評価する各種指標の目標値

本計画で目標とする「湖山池の評価のための指標」は、次のとおりとします。その中で「透明度」、「底層溶存酸素」、「漁獲量」、「住民満足度」は本計画から新たな評価指標として設定するものであり、池の生態系保全のための指標や一般の方にも理解しやすい指標を取り入れることを目的に設定します。

【一般的な水質汚濁の評価指標】

区分		目標値 (H33年度)	現況 (H22年度)	環境基準 (B・IV類型)	環境基準 (A・III類型)
COD	75%値	5.5	6.2	5.0以下	3.0以下
全窒素	年平均値	0.60	0.71	0.6以下	0.40以下
全 磷	年平均値	0.066	0.075	0.05以下	0.030以下

【新たな湖山池の評価指標】

区分	目標値	補足メモ
透明度	1.0m以上	湖内定点の4月～11月の調査結果の平均値より ⇒ 現状=0.75m（過去10年間平均） ※視覚的に分かりやすい水の透明さの指標として

区分	目標値	補足メモ
底層溶存酸素	3.0mg/L 以上	水深 2.5m 以浅の地点 (年間を通して) の調査結果より ⇒ 現状=夏季に高頻度で底層貧酸素化が発生 ※湖底に住むエビや貝類の生息環境保全の指標として
漁獲量 (ヤマトシジミ)	300 トン 以上	高塩分化による汽水化で資源拡大を期待 ※漁業による利活用度の指標として
利用者の満足度	60 点以上 /100 点	住民アンケート等の調査結果として ※一般住民の感覚的な満足度を数値化して評価

2：計画に盛り込む取り組み（目標達成のための各種施策）

湖山池の水質改善のために実施すべき事項は、「流入負荷の削減」「湖内・湖岸の環境改善」の2つに分類されると考えています。

また、それらに総合的に取り組むためには、行政だけでなく、事業者や住民等の理解と協力を得て、なお一層の対策に取り組んでいく必要があると考えます。これらを踏まえ、本計画に盛り込む各種施策を次のとおり計画します。

流入負荷削減に資する事業

① 生活系負荷削減対策

- 下水道・農業集落排水の整備・接続の促進
- 合併浄化槽の設置促進のための補助、浄化槽の保守点検実施のための指導・普及活動
- 生活排水対策の各種ソフト事業（チラシ配布等による普及・啓発、台所用ろ過袋の斡旋など）

（生活排水対策の現状と計画目標）

現状 (H23 年時)	区分	接続人口	合計 16,505 人	普及率など 普及率 75% (流域人口：21,866 人)
	公共下水道	13,515 人		
	農業集落排水	1,651 人		
	合併浄化槽	1,339 人		

計画目標 (H33 年時)	区分	接続人口	合計 22,309 人 (約 5,804 人増)	普及率など 普及率 92% (17p 増) (流域人口：24,112 人)
	公共下水道	19,761 人		
	農業集落排水	1,698 人		
	合併浄化槽	850 人		

② 事業場系負荷削減対策

- 法・条例に基づいた排水規制対象（25m³/日以上）の特定事業場に対する監視指導
- 排水規制対象外の事業場（小規模事業場）への指導の強化と下水道への接続促進
- 畜産農家に対する家畜排泄物の適切な処理に関する指導監督

③ 面源系負荷削減対策

- 農業活動からの負荷低減対策（環境に優しい農業の推進）
 - ・肥料の低投入・低流出稲作技術の開発
 - ・水稻の環境負荷軽減施肥法の普及（育苗箱窒素全量施肥、緩効性肥料、被覆肥料、側条施肥）
 - ・水稻の汚濁水流出防止技術の普及（浅水代かき、畦畔・水路管理、ほ場均平）
 - ・エコファーマー認定制度、有機・特別栽培農産物認証制度の普及
- 森林からの負荷低減対策
 - ・森林整備事業（植栽・下刈り・間伐等の森林整備に対する行政支援）
 - ・治山整備事業（養機能が低位な保安林を対象とした森林整備（木々の本数調整伐））
- 市街地からの負荷低減対策
 - ・道路路面・側溝の清掃
 - ・宅地・小水路の清掃（地域住民の協力による）
- その他面源系負荷低減対策
 - ・休耕田等を利用した沈澱池（ウェットランド）設置による流入負荷の低減のための実証試験
 - ・畑地への耕作転換に伴う営農形態の変化に対応した新たな環境保全型農業の取り組み実践

湖内・湖岸の環境改善に資する各種事業

① ヘドロ対策（浚渫、覆砂）

- ヘドロの湖外への持ち出し（底泥の浚渫）
⇒ 福井地区の約 14 ヘクタールの底泥浚渫
- ヘドロの封じ込め（底泥の覆砂）
⇒ 4m以深の底質 30cm 厚の覆砂（湖内約 90 ヘクタール）：詳細検討中

② 湖岸の整備

- なぎさ護岸の整備（⇒ 瀬地区 L=1,100m）
- 多自然型河川の整備（⇒ 長柄川の護岸改修 L=2,000m）
- 周辺地域の公園整備（湖山池公園の維持・管理等）

③ 漁場資源の維持・拡大に対する事業

- 汽水湖化に伴う水産資源拡大に向けた漁場環境の整備（浅場の造成、水草帯の確保など）
- シジミ漁業創出事業（シジミの放流、産卵促進手法の確立）

住民による活動の推進やその支援

住民による活動の推進やその支援

- ボランティアによる清掃活動の実施と支援
 - ・アダプトプログラムの実施など

- 住民による湖沼環境保全のための活動費の補助
 - ・環境問題に関する普及啓発などの各種活動を実施する地域住民団体等への補助金

- 環境学習の推進
 - ・環境学習会や小中学校への講師派遣やコーディネート
 - ・湖山池の水質浄化意識向上に向けた各種情報の発信など
 - ・ジオパーク活動の推進（自然観察会の実施や必要となるインフラ等の整備）

その他水質改善等のための必要な事業

① 環境モニタリングの実施

- 水質、水草帯、魚介類、底質等の湖沼環境を構成する各種要素の環境モニタリングの実施
- 効果的な湖内環境改善等に資するための各種調査研究
 - ・適正塩分濃度の見極めに資する湖内流動把握等の調査研究
 - ・水産資源の再生・回復に関する調査研究
 - ・湖内の自然再生促進に関する調査研究
 - ・面源負荷削減に関する調査研究 など

② 関係者間のネットワークの構築と地域住民との意見交換会

- 意見交換会やシンポジウムの開催
 - ・地域住民の意見・提案を取り入れながら水環境の改善に向けた取り組みを話し合う場の設定

- 湖山池会議の開催
 - ・各種施策・取組みの進捗管理と見直しの実施

久本砕石（株）の役員個人に対する債権の納付督促状況等について

平成24年9月19日
河川課・治山砂防課

久本砕石株式会社の役員個人に対する債権の納付督促状況等（平成24年2月県議会以降）について、次のとおり報告します。

1 納付督促の状況

早期の納付を求める書簡文、本人との面談によって納付督促を行った。しかし、今日まで回収に至っていない。

年 月 日	債 務 者	債務者の発言要旨
平成24年3月26日 〔部長名書簡文持参〕	A氏 (年金生活)	・ 刑事責任がないことから損害賠償金は支払う必要はない。(弁護士と相談済)
	B氏 (自己破産)	・ 督促文書は送付すればよい。
	C氏 (年金生活)	・ 年金生活で払えない。
平成24年5月30日 〔本人と面談〕	A氏	・ 払いたい但不如意。
	B氏	・ 承知しているが、精一杯の生活。
	C氏	・ 年金生活で余力はない。
平成24年7月23日 〔本人と面談〕	A氏	・ 前回も言ったが、払いたい但不如意。
平成24年8月2日 〔本人と面談〕	B氏	・ 無収入状態。 ・ 妻の収入で生活しているため支払えない。

2 財産調査

八頭総合事務所県土整備局と共同で随時、自宅周辺の資産の増減を確認しているが、新たな資産は確認されていない。引き続き財産調査を行う。

3 今後の対応

債務者は年金生活者2名と自己破産者であり回収は極めて難しい状況であるが、引き続き督促し、わずかな金額でも回収に努めていく。

(参 考)

○久本砕石(株)の役員個人に対する債権の状況

損害賠償請求額	100,000,000 円
債務者	A氏、B氏、C氏
収納額	27,179 円(平成16年6月収納(預金差押え))

○久本砕石(株)に対する債権の状況

	金額	うち原因者負担分	うち代執行経費
支払命令額	1,958,057,090 円	910,587,690 円	1,047,469,400 円
回収済額	21,304,510 円	21,277,331 円	27,179 円
未回収額	1,936,752,580 円	889,310,359 円	1,047,442,221 円
不納欠損済額	1,047,442,221 円	(平成19年度、平成20年度、平成21年度)	
差引残額	889,310,359 円	(原因者負担金分:うち損害賠償金 99,972,821 円)	

久本砕石株式会社は既に解散し平成19年5月22日に清算が終了しており、回収の見込みがない状態となっている。なお、東部採石事業協同組合への出資証券500,000円を差押えて債権の消滅時効を中断させている。

みなとさかい交流館外壁改修工事について

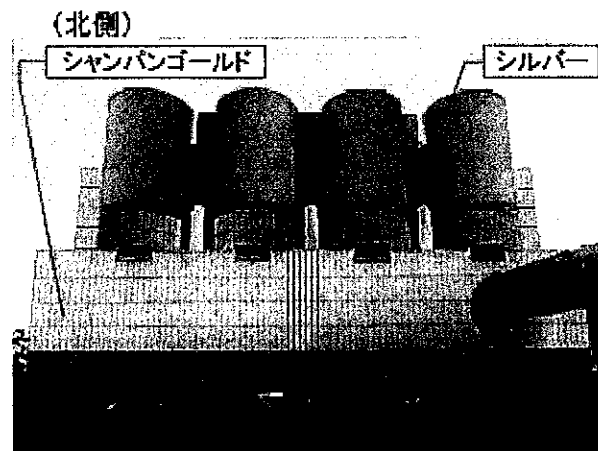
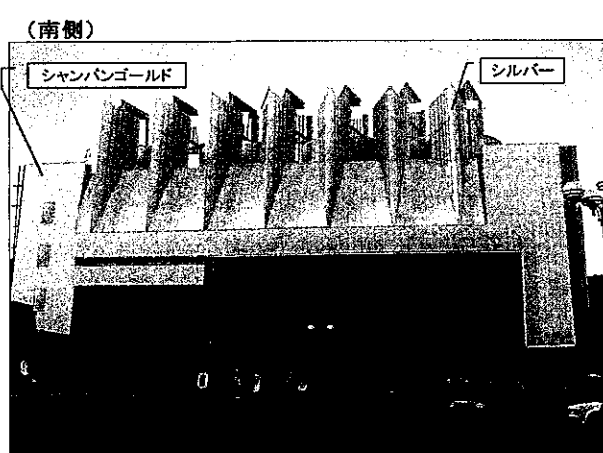
平成24年9月19日

空 港 港 湾 課

みなとさかい交流館外壁改修工事については、アンケート結果に基づき外壁の色彩を選定し、8月30日に工事請負契約を締結しました。

1 色彩の選定について

- (1) ガルバリウム鋼板の色彩の選定は、境港市及び鳥取県景観アドバイザーの意見を聞き、候補色を4案に絞り込み、7月にアンケートを行った。
(地域住民に回覧板で周知、みなとさかい交流館・境港市役所・公民館・JR境港駅に回収箱を設置)
- (2) アンケート結果に基づき外壁の色彩を決定した。
 - ・実施期間：平成24年7月6日～22日
 - ・応募総数：529人（内訳 境港市内：6割 境港市外：4割）
 - ・結 果：壁はシャンパンゴールドで塔はシルバーの色彩が、約3割の方に支持された。



- (3) 決定案に対する主な意見
 - ・明るい感じが良い。明るい色彩の方が暖かみがある。
 - ・やわらかいシャンパンゴールドが良い。現状より明るく、カラフルな感じが良い。

2 工事請負契約の締結について

- ・工事概要：外壁改修約3,900㎡、屋根改修約530㎡、屋上防水約360㎡
- ・契約日：平成24年8月30日
- ・工期：平成24年8月31日から平成25年11月20日まで
- ・契約額：456,330,000円
- ・発注機関：営繕課
- ・受注者：大松建設・岩崎組特定建設工事共同企業体

なお、施工に当たっては細部構造の専門的提案を当該受注者から受けて、万全な漏水対策となるよう県及び施工監理業者において詳細に検討する。

また、現場監理について、施工監理業者と県の監督員の二重体制により、頻度を上げて重点的に行う。

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【新規分】							県土整備部
主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	摘要
道路企画課 西部総合事務所 県土整備局	国道180号(念佛橋)耐震補強工事(下部工)(交付金)	西伯郡 南部町 下中谷	ピーエス三菱・馬野建設 特定建設工事共同企業体 代表者(株)ピーエス三菱鳥取営業 所長 小倉 徳男	137,550,000円 (予定価格) 151,093,950円	平成24年8月31日 ~ 平成25年3月15日	平成24年8月30日	制限付 一般競争入札 (2社)
道路建設課 東部総合事務所 県土整備局	国道178号(岩美道路)改良工事 (3工区)(補助)	岩美郡 岩美町 本庄	やまこう建設(株) 代表取締役社長 岸本 行正	109,620,000円 (予定価格) 120,398,250円	平成24年8月31日 ~ 平成25年3月4日	平成24年8月31日	制限付 一般競争入札 (7社)
道路建設課 東部総合事務所 県土整備局	街路滝山桜谷線(岩倉工区)改良 工事(交付金)	鳥取市 岩倉	美穂建設(株) 代表取締役 田中 直美	97,965,000円 (予定価格) 107,382,450円	平成24年8月7日 ~ 平成25年3月15日	平成24年8月6日	制限付 一般競争入札 (3社)
治山砂防課 西部総合事務所 県土整備局	佐陀川砂防単独災害復旧工事(満 砂除石)(2工区)	西伯郡 伯耆町 丸山	美保テクノス(株) 取締役社長 野津 一成	181,650,000円 (予定価格) 197,082,900円	平成24年8月2日 ~ 平成25年1月31日	平成24年8月1日	制限付 一般競争入札 (17社)
空港港湾課 西部総合事務所 生活環境局	みなとさかい交流館外壁等改修工 事	境港市 大正町	みなとさかい交流館外壁等改修工事 大松建設・岩崎組特定建設工事共同 企業体 代表者 大松建設(株) 代表取締役 松浦 啓介	456,330,000円 (予定価格) 461,420,400円	平成24年8月31日 ~ 平成25年11月20日	平成24年8月30日	制限付 一般競争入札 (1社)
空港港湾課 (鳥取港湾事務所)	網代漁港機能保全工事(第4防波 堤)(2工区)	岩美郡 岩美町 網代地先	やまこう建設(株) 代表取締役社長 岸本 行正	150,150,000円 (予定価格) 159,417,300円	平成24年8月10日 ~ 平成25年3月15日	平成24年8月10日	制限付 一般競争入札 (4社)

【変更分】							県土整備部
主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	摘要
道路建設課 東部総合事務所 県土整備局	国道178号(岩美道路)改良工事 (5工区)(補助)	岩美郡 岩美町 本庄	やまこう建設(株) 代表取締役社長 岸本 行正	(当初契約額) 126,000,000円	平成24年2月13日 ~ 平成24年8月7日	(当初契約年月日) 平成24年2月10日	
				(第1回変更後契約額) 127,219,050円 (変更額) 1,219,050円		(第1回変更契約年月日) 平成24年8月6日	

【変更分】

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	摘要
道路建設課 〔中部総合事務所 県土整備局〕	国道313号(倉吉道路)橋梁上部 工事(5工区)(国府川渡河橋A1- P3)(補助改良)	倉吉市 福守町 ～ 倉吉市 不入岡	JFEエンジニアリング(株)大阪支店 支店長 児玉 敏裕	(当初契約額) 530,827,500円	平成22年10月12日 ～ 平成24年9月28日	(当初契約年月日) 平成22年10月8日	
				(第1回変更後契約額) 508,792,200円 (変更額) 〔 Δ22,035,300円 〕		(第1回変更契約年月日) 平成24年8月2日	
道路建設課 〔西部総合事務所 県土整備局〕	県道米子岸本線橋梁下部工事(A 2橋台)(社会交付金)	米子市 古市	(株)エイ・エイチ・エイ 代表取締役 幡原 淳	(当初契約額) 101,535,000円	平成24年1月20日 ～ 平成24年9月8日	(当初契約年月日) 平成24年1月19日	
				(第1回変更後契約額) 106,425,900円 (変更額) 〔 4,890,900円 〕	(変更後工期) 平成24年10月31日	(第1回変更契約年月日) 平成24年8月29日	
道路建設課 〔西部総合事務所 県土整備局〕	街路米子駅陰田線改良工事(5工 区)(社会交付金)	米子市 弥生町	美保テクノス(株) 取締役社長 野津 一成	(当初契約額) 132,090,000円	平成24年1月25日 ～ 平成24年10月1日	(当初契約年月日) 平成24年1月24日	
				(第1回変更後契約額) 133,132,650円 (変更額) 〔 1,042,650円 〕		(第1回変更契約年月日) 平成24年8月27日	
道路建設課 〔日野総合事務所 県土整備局〕	県道日野溝口線下黒坂工区(Ⅱ 期)改良工事(6工区)(交付金改	日野郡 日野町 下黒坂	(有)住田組 代表取締役 住田 孝昭	(当初契約額) 115,710,000円	平成23年9月29日 ～ 平成24年3月15日	(当初契約年月日) 平成23年9月29日	
				(第1回変更後契約額) 115,710,000円 (変更額) 〔 0円 〕	(変更後工期) 平成24年8月31日	(第1回変更契約年月日) 平成24年3月14日	
				(第2回変更後契約額) 114,370,200円 (変更額) 〔 Δ1,339,800円 〕	(変更後工期) 平成24年9月28日	(第2回変更契約年月日) 平成24年8月31日	
河川課 〔東部総合事務所 県土整備局〕	塩見川広域河川改修工事(3工区)	鳥取市 福部町 細川	藤原・西村JV 代表者(株)藤原組 取締役社長 藤原 正	(当初契約額) 180,600,000円	平成24年3月9日 ～ 平成24年11月26日	(当初契約年月日) 平成24年3月9日	
				(第1回変更後契約額) 181,653,150円 (変更額) 〔 1,053,150円 〕		(第1回変更契約年月日) 平成24年8月1日	